

令和5年度 北九州市立祝町小学校 経営方針

<学校教育目標>

本校の教育課題
保護者・地域の願い
時代や社会の要請

祝町地域の特性をもとに、「豊かな心とたくましい体を持ち、
自ら学び自ら考え、共によりよい生活を創造する子ども」を育成する。
～「わかる!」「できる!」「やってみる!」いきいきチャレンジ 祝町～

学習指導要領
北九州市学力・
体力アクション
プラン
指導の重点 等

目指す学校像

- 子どもの、元気と希望に満ちた学校 **(心・体)**
- 子どもが、安心して、いきいき学べる学校 **(頭)**
- 教職員が互いに高め合い、働きがいを感じる学校
- 保護者や地域住民から信頼される学校

目指す子ども像

- 自分や相手の思いを大事にする子ども **心は優しく**
- じっくり考えぬき、次に役立てる子ども **頭は賢く**
- よくはたらく、たくましい子ども **体は強く**

目指す教職員像

- 子どもと共に行動し、汗を流し、温かく子どもを支える教職員 **(心・体)**
- 一時間の授業を大切に、確かな力を育てる教職員 **(頭)**
- 組織の一員としての自覚をもち、**同僚性**を基盤に共に磨き合う教職員 **<つながる>**
- 保護者や地域と**連携し**、信頼される教職員 **<関く>**

重点目標と具体的な方策

「心はやさしく」「頭はかしこく」「体はつよく」を子どもが実感!

1 心の育ちの推進

「しなやかな心」を育てる学級づくり

- ① あいさつの定着
- ② 「考え・議論する道徳授業」の継続 → 学級経営とつないで
- ③ 一人一人を大切に、**信頼**に基づいた関係づくり
(教員と児童・児童と児童)
- ④ 学校行事や委員会、児童会活動、縦割りグループ活動等で自主性や成就感、**自己肯定感**を高める
- ⑤ 新版「いのち」や「北九州市子どもつながりプログラム」を活用し、確かな**人権感覚**を育む

2 確かな学力・体力の向上

「確かな力」を育む授業・習慣づくり

- ① 主題研
「**学びの質**を高める授業」づくり
～タブレットを効果的に活用した授業の実践～
- ② 家庭と連携した**学習習慣**づくり
(AIドリルの活用と祝っ子ノートの奨励)
- ③ **授業改善**に活かす「祝っ子育ちの振り返りシート」を活用したPDCAサイクルの確立
- ④ 「好きちゃっプログラム」を活用した**体育科**授業の工夫

3 保護者・地域等との連携

「保護者・地域から**信頼**される学校づくり」

- ① 積極的な**情報発信**で、保護者と連携・情報共有を
- ② **地域の学習素材**・施設・人材活用(PHD交流、大原学園、くれたけ荘、荒生田商店街、大蔵保育園)
- ③ 槻田中校区**小中連携**の推進
- ④ 新しい**PTA**との連携
- ⑤ **学校運営協議会**の実施



チーム 祝町 ～目標達成のために大切にしていきたいこと～

◎ 明るく風通しのよい職場

- ・きついこと、つらいことは一人で抱え込まない
(チームみんなで)…**同僚性**
- ・健康第一、プラス思考
(おたがいさま精神)
- ・ワークライフバランス
- ・定時退校日(かえるデイ)の確実な実施 → 笑顔が一番!!

◎ 危機管理体制・対応の徹底

- ・危機管理の「さしすせそ」
(新鮮な 報・連・相→確)
- ・初動の大切さ
- ・通学路の確認、登下校時の安全
- ・子どもの出欠の確実な確認
- ・子どものサインを見逃さない
- ・食物アレルギー事故の防止

◎ 公務員としての自覚

- (地域・保護者に誇れる行動を)
- ・体罰の禁止 交通法規の遵守
- ・飲酒運転は言語道断
- ・個人情報管理の徹底
- ・ハラスメントのない職場
- ・「時を守り、礼を正し、場を清める」